

誘導施設を有する建築物の休止・廃止を行おうとする場合、この様式を使用してください

様式第21（都市再生特別措置法施行規則第55条の2関係）

記載例

誘導施設の休廃止届出書

着手の30日前まで

令和〇年〇〇月〇〇日

（宛先） 渋川市長

届出者 住所 渋川市〇〇
氏名 〇〇株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

（代理人）住所
氏名

都市再生特別措置法第108条の2第1項の規定に基づき、誘導施設の（休止・**廃止**）について、下記により届け出ます。

記

- 1 休止（廃止）しようとする誘導施設の名称、用途及び所在地
名称： 〇〇スーパー(3,000平方メートル)
用途： 店舗
所在地： 渋川市〇〇
- 2 休止（廃止）しようとする年月日 令和〇年〇〇月〇〇日
- 3 休止しようとする場合にあっては、その期間
- 4 休止（廃止）に伴う措置
(1) 休止（廃止）後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がある場合、予定される当該建築物の用途
(2) 休止（廃止）後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がない場合、当該建築物の存置に関する事項
令和〇年〇〇月〇〇日解体作業開始

注1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。

2 4(2)欄には、当該建築物を存置する予定がある場合は存置のために必要な管理その他の事項について、当該建築物を存置する予定がない場合は当該建築物の除却の予定時期その他の事項について記入してください。